

いゅうがく館だより

令和3年6月号



梅雨明けが待ち遠しい今日この頃。気温が高くなり、日も随分と長くなりました。雨音に耳を傾けながら、ゆっくりと本を楽しむのもよいですね。

町田酒造様より寄贈

6月1日、町田酒造様より、町田酒造創業者町田實孝氏所蔵の図書を36点いただきました。尋常小学校の教科書（復刻版）で、当時の学習内容が伺える資料です。貸出はできませんが、館内で閲覧することができます。お立ち寄りの際はお手にとってご覧ください。



*** お知らせ ***

本にセロテープを貼ると、テープが劣化してしまい、本が傷みます。破れている本を見つけたら、そのまま図書室にお持ちいただき、破れている部分がある旨を職員にお伝えください。



～ 新着図書案内 ～

《一般書》

- 『ジソウのお仕事』（青山 さくら/フェミックス）
- 『犬と一緒に生き残る防災 BOOK 決定版』（犬防災編集部/日東書院本社）
- 『シルバー川柳 10』（全国有料老人ホーム協会/ポプラ社）
- 『基礎からわかるはじめての陶芸』（学研プラス編/学研プラス）
- 『きちんと身につく着かたの教科書』（木下着物研究所/日本文芸社）
- 『やさしい大正琴講座』（泉田 由美子/自由現代社）
- 『赤ちゃんキッズの肌育&スキンケア』（佐々木 りか子/主婦の友社）
- 『発達障害の人の「就労支援」がわかる本』（梅永 雄二/講談社）
- 『博物館が語る奄美の自然・歴史・文化』（奄美市立奄美博物館/南方新社）

他

《児童書》

- 『5分後に意外な結末Q』（桃戸 ハル/学研プラス）
- 『パラリンピックは世界をかえる』（ローリー・アレクサンダー/福音館書店）
- 『池の水なぜぬくの？』（安斉 俊/くもん出版）
- 『サイコーの通知表』（工藤 純子/講談社）
- 『学校、行かなきゃいけないの？』（雨宮 処凛/河出書房新社）
- 『おとなを動かす悩み相談クエスト』（山崎 聡一郎/小学館）
- 『こびと大図鑑』（なばた としたか/ロクリン社）
- 『ウンコロジー入門』（伊沢 正名/偕成社）
- 『いえでをしたてるてるぼうず』（にしまき かやこ/こぐま社）

他

今月のおすすめ本

《一般書》

- 『キッズラントレ』（秋本 真吾/KADOKAWA）
土台があってこそ、最速の走りが手に入る。正しい姿勢、力強い腕振り、足の使い方。指導経験多数のトレーナーによる子ども専用のフィジカルトレーニングを紹介します。
- 『食材のトリセツ』（農林水産省/マガジンハウス）
農林水産省が全面取材協力。省内でも話題の「食材」のエキスパートたちが伝授する日本の美味しい知恵。とことん研究して魅力を知り尽くしたプロの知識を集めました。

《児童書》

- 『しごとのふしぎなぜ？ どうして？』

（藤田 晃之/高橋書店）

- エンジニアって何？社長ってふだん何しているの？やりたい仕事はどうやって探せばいいの？仕事にまつわる「なぜ？」にすばり答える本です。
- 『カタツムリ』（スージー・ウィリアムズ/化学同人）
身近にいるちっちゃな生きものたちの知っているようで知らない生態をかわいイラストで紹介します。

